

(添付書類用)			
令和2年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)			
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)			
		事業実施団体	自主防災会
事業名	1	地域防災強化事業	
事業期間	令和2年6月～12月		
決算額	108,335円	助成金充当額	83,000円
事業対象者	全校区民	参加人数	全校区民
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・台風避難所運営 ・新型コロナウイルス感染症対応避難所運営協議 ・感染症対応物品の購入 ・活動マニュアルや連絡網の検証 ・防災機器の点検 		
事業目標	新型コロナウイルス感染症に対応できる避難所運営方針の確立		
	数値目標	令和2年目標	令和2年実績
	避難所運営方針の共通理解	自主防災会正副会長 及び避難拠点要員全員	自主防災会正副会長 及び避難拠点要員全員
	(達成できた、又は、できなかった要因) 事前に避難時の受付手順や部屋割を明確にしていたうえ、台風10号で実際に70人を超える緊急避難者があったので、運営上の課題も洗い出され、それを反省会を通し、みんなで共有でき、目標は達成できた。		
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 次の避難所運営に向けての課題への対策が、市も絡んでいるため完璧にできているわけではないが、課題及び今後の準備への共通認識ができ、非常に有意義であった。		
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) 9月の台風10号により、ふれあいセンターに避難所が開設され多くの課題が見つかった。この反省を生かして備品を追加購入した。今回の経験を踏まえて今後防災訓練を充実させていきたい。		
自己評価 (3段階評価) 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	② 3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2 ③
	多くの住民の参加が得られましたか	①	2 3
	今後も事業継続できますか	1	2 ③

(添付書類用)			
令和2年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)			
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)			
		事業実施団体	体育振興会
事業名	2	健康づくり事業	
事業期間	令和2年11月		
決算額	60,671円	助成金充当額	18,000円
事業対象者	全校区民	参加人数	130人
事業内容	・ポッチャ大会(参加者100人)		
事業目標	校区民の健康増進のため各種スポーツ事業を実施		
	数値目標	令和2年目標	令和2年実績
	大会への参加自治会を増やす	15自治会	5自治会
	(達成できた、又は、できなかった要因) 達成できなかった。高齢化で参加者が減少気味。行事がポッチャ大会以外すべて中止になったのが大きな原因の一つです。		
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 校区民同士の絆が深まった。練習、本番と身体を動かすことで健康増進になった。また、ポッチャ大会は今回で2回目となるが、本行事が共生社会実現への啓発にも大きく貢献した。		
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) いかに多くの自治会参加を増やせるか。高齢者でも、少人数でも参加しやすい内容を工夫する。		
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	② 3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2 ③
	多くの住民の参加が得られましたか	①	2 3
	今後も事業継続できますか	1	2 ③

(添付書類用)

令和2年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

学校運営協議会

事業名	3	小中学校連携事業		
事業期間	令和2年4月～令和3年3月			
決算額	30,000円		助成金充当額	30,000円
事業対象者	学校運営協議会委員		参加人数	小学校 10人 中学校 11名
事業内容	・学校教育目標協議 ・学校課題協議			
事業目標	児童生徒の地域行事への参加			
	数値目標	令和2年目標	令和2年実績	
	参加者数	200人	約400人	
	(達成できた、又は、できなかった要因) 行事が全て中止となったものの、コミュニティ推進協議会が参加する市制100周年プロジェクト事業に西岐波中学校生徒が参画することとなり、本年度は生徒会及び美術部員を中心に全校生徒が関与した企画が採用された。一応目標は達成されたととらえたい。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 世代間交流や郷土愛の育成。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) 児童生徒も地域行事に参加しやすく楽しめるように工夫をする。また、市制100周年プロジェクト事業を契機に、継続的な中学生の地域活動への参画につなげていき、さらには園児、小学生、高校生などにも広げていきたい。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	②	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	②	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	②	3
	今後も事業継続できますか	1	2	③

(添付書類用)

令和2年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

社会福祉協議会

事業名	4	高齢者支援事業		
事業期間	令和2年7月～令和3年3月			
決算額	1,625,799円		助成金充当額	588,800円
事業対象者	75歳以上の校区民		参加人数	2,759人
事業内容	・いきいきサロン支援 ・福祉委員による高齢者宅訪問見守り活動 ・敬老行事			
事業目標	高齢者との交流の場を作り、孤独化を防ぐとともに、事件、事故に巻き込まれないようにする。			
	数値目標	令和2年目標	令和2年実績	
	孤独死や交通事故死をゼロにする	0	0	
	(達成できた、又は、できなかった要因) コロナ禍の中でも、サロンの活発な活動により高齢者の居場所作りができた。また、婦人会や交通安全協会と連携して交通安全の啓発や見守りを行うことができ、目標を達成できた。。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) コロナ禍ではあったが継続的な平素の見守り活動により、見守りが本当に必要な高齢者の健康や生活の状況を把握し効果的な支援ができた。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) サロンや地域行事に参加されず孤立的な高齢者への支援			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	②	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	③
	多くの住民の参加が得られましたか	1	②	3
	今後も事業継続できますか	1	②	3

(添付書類用)

令和2年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

西岐波校区コミュニティ推進協議会

事業名	5	コミュニティ行事運営事業		
事業期間	令和2年4月～令和3年3月			
決算額	825,770円		助成金充当額	780,000円
事業対象者	全校区民		参加人数	4,000人
事業内容	・市制100周年記念事業準備 ・災害時等の避難所や各施設等への支援準備 ・見守り隊ボランティアへの支援			
事業目標	・各種事業に参加者を増やす。 ・地域資源を生かした行事の推進 ・新しい生活様式を見据えた災害時等の体制確立。			
	数値目標	令和2年目標	令和2年実績	
	生徒、児童の参加者を増やす	増	減	
	(達成できた、又は、できなかった要因) 文化祭などの行事が全て中止のため、達成はできなかった。但し、市制100周年記念事業へ参加するプロジェクトの準備において、中学校全校生徒を巻き込んだ取組を進めたことは、将来の生徒・児童の参加につながり有意義であった。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 行事やイベントの中止で経費を使わなかった半面、従来より懸念されていた災害対応準備に軸を置くことができた。ある程度必要な防災用品を整えたり、コロナ感染防止対策用品を揃えたりすることができ次の避難体制の準備ができた。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) コロナ禍での行事運営方法の検討。中止するのではなくどのようにしたら、どんな形でできるのかを考えること。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	③
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	③
	多くの住民の参加が得られましたか	①	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	③

(添付書類用)

令和2年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

西岐波校区コミュニティ推進協議会

事業名	6	広報事業		
事業期間	令和2年5月～令和3年3月			
決算額	503,148円	助成金充当額	500,000円	
事業対象者	全校区民	参加人数	約6200世帯	
事業内容	広報「にしきわだより」作成			
事業目標	地域の情報の共有化 元気な地域づくりのための情報発信			
	数値目標	令和2年目標	令和2年実績	
	(達成できた、又は、できなかった要因) 達成できた。行事はほぼなかったが工夫した誌面作りができた。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 地域住民からの記事の提供などがあった。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) 行事報告的な誌面になりがちですが、必要としている人のもとへ必要な情報を届けたいと考えています。発行が年4回なのでタイムリーな情報を掲載できない場合があります。また、個人情報の観点から写真の掲載にも慎重にならざるを得ませんが、喜ばれている手応えはあります。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	②	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	②	3
	多くの住民の参加が得られましたか	①	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	③

(添付書類用)

令和2年度 地域創生事業助成金 実績報告書 (事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

交通安全協会

事業名	7	交通安全指導事業		
事業期間	令和2年4月～令和3年3月			
決算額	55,000 円		助成金充当額	30,000 円
事業対象者	全校区民		参加人数	啓発活動参加は47名
事業内容	・交通指導2名が、小学生の登校時2か所で立哨し交通事故防止に努めた。・年4回(春・夏・秋・年末・年始)交通安全運動週間の統一行動日において校区主要交差点で通勤・通学時に街頭立哨を行い交通安全啓発し交通事故防止に務めた。・			
事業目標	キャンペーン活動、学習会、立哨により交通安全への意識向上を図る。			
	数値目標	令和2年目標	令和2年実績	
	(達成できた、又は、できなかった要因) コロナ禍で学習会は予定通りできなかったものの、効果的な周知が達成でき、結果として交通死亡事故ゼロであった。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 主に事業内容の項目を実施したことにより、交通死亡事故ゼロが達成できた。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・根気よく交通安全指導を続けていくことで、交通安全に対する意識向上・交通死亡事故ゼロを継続したい。 ・役員の高齢化、自治会部長婦人部の減少等。 ・交通安全協会からの助成金が年々減少している。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	②	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	②	3
	多くの住民の参加が得られましたか	①	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	③

(添付書類用)

令和2年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

ふれあい運動推進員

事業名	8	青少年見守り事業		
事業期間	令和2年4月～令和3年3月			
決算額	38,000円		助成金充当額	38,000円
事業対象者	全校区民		参加人数	推進員18名
事業内容	青少年健全育成のためのパトロール(月2回)西、東方面へ車でのパトロール。青少年への言葉のかけ方など学習。床波駅周辺の歩きパトロール。			
事業目標	地域における非行等の消滅			
	数値目標	令和2年目標	令和2年実績	
	(達成できた、又は、できなかった要因) 達成できた。大きな事件事故等起きなかった。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 地域のコンビニ、店舗、交番等に聞き取りに行くことにより青少年の様子を知ることができ、また小中学校の先生方との情報交換もできた。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) 地域の方、学校、交番等の情報交換の場として継続していきたい。また、地域行事が少ないときでも子ども達とも直接関わるような活動も行っていきたい。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	② 3
	助成金を有効に活用できましたか		1	2 ③
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2 ③
	今後も事業継続できますか		1	2 ③

(添付書類用)

令和2年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

環境衛生連合会

事業名	9	ごみ減量等推進員活動		
事業期間	令和2年6月～令和3年3月			
決算額	188,000円	助成金充当額	188,000円	
事業対象者	全校区民	参加人数	推進員90名	
事業内容	・環境美化活動の推進 ポイ捨てパトロール ・段ボールコンポスト啓発活動			
事業目標	不法投棄の減少 可燃物のゴミ出し削減			
	数値目標	令和2年目標	令和2年実績	
	(達成できた、又は、できなかった要因) 啓発活動の不足等もあり不法投棄を減らし、ごみの減量もできず達成できなかった。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 不法投棄されやすい場所の特性をある程度認識できたので、今後の対応を検討する機会ができた。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) 不法投棄をされやすい場所の見通しをよくするなど考えていきたい。段ボールコンポストの推進を進めて生ごみの減量にも益々取り組みたい。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	②	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	③
	多くの住民の参加が得られましたか	①	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	③

(添付書類用)

令和2年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

自治会連合会

事業名	10	自治会運営事業		
事業期間	令和2年4月～令和3年3月			
決算額	306,207円		助成金充当額	144,000円
事業対象者	西岐波校区全世帯		参加人数	約6200世帯
事業内容	・総会・役員会等開催 ・各種資料配布			
事業目標	円滑な自治会運営			
	数値目標	令和2年目標	令和2年実績	
	(達成できた、又は、できなかった要因) だいたい達成できた。コロナ禍での十分な対策をとりながら、会議や文書等による周知を行い統一的な取り組みが行えた。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 活動に対する考え方の違いもあったが、情報共有や意見交換等を丁寧に行いながら運営し全体的には統一感をもったの取り組みができた。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) 自治会長の高齢化や担い手不足。また、在任期間の継続の難しさ。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	②	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	②	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	②	3
	今後も事業継続できますか	1	2	③